

教務ガイダンス

建築都市工学部 建築学科 2年次

※配布の「配布書類及び解説」に記載されているものが、
すべて手元にあるか確認してください。



教務ガイダンス

建築都市工学部 住居・インテリア学科 2年次

※配布の「配布書類及び解説」に記載されているものが、
すべて手元にあるか確認してください。



教務ガイダンス

建築都市工学部 都市デザイン工学科 2年次

※配布の「配布書類及び解説」に記載されているものが、
すべて手元にあるか確認してください。



授業時間変更について



令和7年度から授業時間が変わります！

時限	現行
1 時限目	9:00～10:40
2 時限目	11:00～12:40
昼休み(60 分)	12:40～13:40
3 時限目	13:40～15:20
4 時限目	15:40～17:20
5 時限目	<u>17:40～19:20</u>
6 時限目	<u>19:30～21:10</u>



改定
9:00～10:40
11:00～12:40
12:40～13:40
13:40～15:20
15:40～17:20
<u>17:30～19:10</u>
<u>19:20～21:00</u>

【5 時限目と 6 限目が変更】となります。

出席登録時間変更について



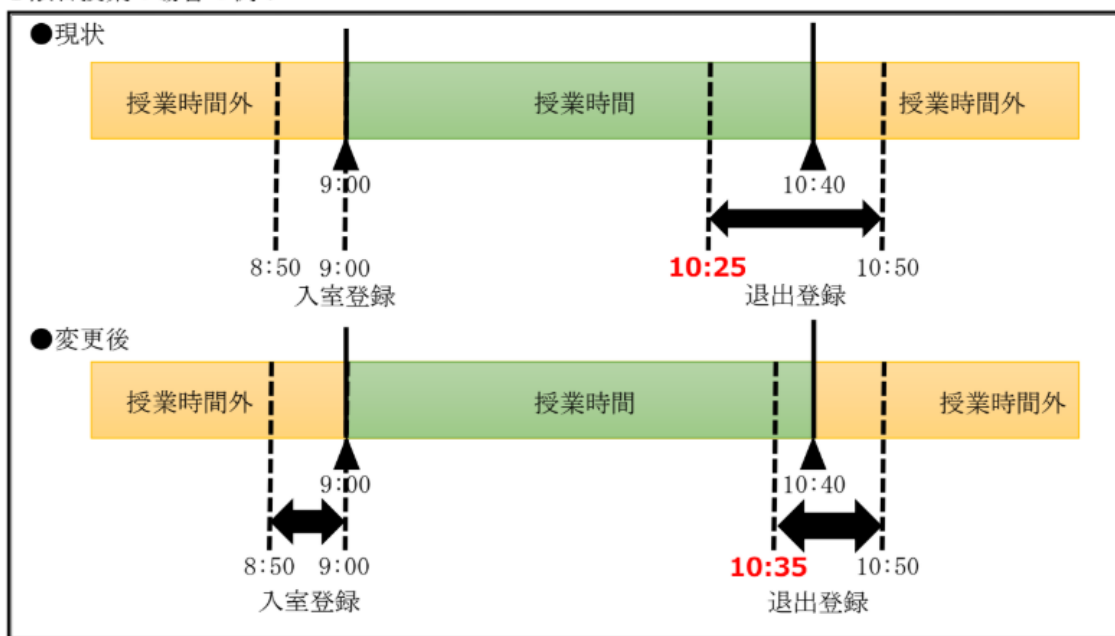
令和7年度から出席登録時間が以下のとおり変更されます！

(入室登録は、現在と変更なし)

	現状	変更後
入室登録	授業開始前 10 分～授業開始後 0 分	授業開始前 10 分～授業開始後 0 分
退出登録	授業終了前 15 分 ～授業終了後 10 分	授業終了前 5 分 ～授業終了後 10 分

※遅刻時間については、現状どおり（授業開始後 15 分まで）

1 限目授業の場合の例：



退出登録時間に変更となります。

KSUクォーター制について

学生の皆さんが、さらに高い教育効果を得られるように、
令和7年度から「KSUクォーター制」を導入します。

・ 現行（令和6年度まで） ※CM=チャレンジマンズ（長期休業期間）

セメスター制 週1コマ×14週 等	前学期			後学期		
	授業	試験	CM	授業	試験	CM

・ 変更点（令和7年度から）と活用例

クォーター制	前学期					後学期				
	第1 Q		第2 Q		CM	第3 Q		第4 Q		CM
	授業	試験	授業	試験		授業	試験	授業	試験	
①クォーター型	←→							活用例3:留学		
②分割クォーター型	←→		←→					活用例4:ボランティア		
③連結クォーター型	←→				活用例2:インターシップ					
			活用例1:留学							
			▲ =クォーターブレイク							▲ =クォーターブレイク

KSUクォーター制について【開講パターン】

授業は、科目の特性に応じて、主に以下のパターンで開講します。

■ クォーター型

週2回×7週（14回）で1クォーター内で開講

■ 連結クォーター型

クォーターをまたいで開講

週1回×7週×2クォーター（14回）

※現行と同じ実施方法です。

■ その他（集中講義等）

夏季休暇等を実施

※実施期間は科目によって異なります。

学部や学科によって開講パターンの比率や実施方法が異なるため、必ずシラバスや時間割を確認しましょう。

学年暦【授業実施日・補講日】

- 前学期授業期間（1～2Q） | 4月 7日（月）－ 7月18日（金）
1Q(1クォーター) | 4月 7日（月）－ 5月27日（火）
2Q(2クォーター) | 6月 2日（月）－ 7月18日（金）
- 後学期授業期間（3～4Q） | 9月15日（月）－ 1月10日（土）
3Q(3クォーター) | 9月15日（月）－ 10月31日（金）
4Q(4クォーター) | 11月12日（水）－ 1月10日（土）

※1月7日（水）は、月曜授業の最終日です。

[授業回数：半期14回・通年28回]

祝日授業実施日	4月29日（火）昭和の日 9月15日（月）敬老の日 9月23日（火）秋分の日 10月13日（月）スポーツの日 11月24日（月）振替休日（勤労感謝の日） ※授業日のため忘れずに登校すること！
補講日	土曜日または平日6限目に実施

学年暦【定期試験・追試験】

定期試験

1Q（1クォーター）		5月28日（水）	－	5月30日（金）まで
2Q（2クォーター）		7月23日（水）	－	7月25日（金）まで
3Q（3クォーター）		11月 6日（木）	－	11月10日（月）まで
4Q（4クォーター）		1月 13日（火）	－	1月15日（木）まで

追試験

定期試験を**病気、その他やむを得ない事由**で
受験できなかった学生に対して行う試験のこと。

追試験を申し出ることができる事由は**学生便覧**を確認すること。

※追試験申込に該当する場合は、お早めに教務課へご連絡ください。

学年暦【チャレンジマンズ・クォーターブレイク】

チャレンジマンズ	夏季：7月26日（土）－ 9月14日（日） 春季：1月16日（金）－ 3月22日（日）
クォーターブレイク	5月31日（土）、6月1日（日）、11月11日（火）

チャレンジマンズ期間での学外での活動を推奨します！

海外留学、ボランティア活動、
インターンシップ参加など
積極的に取り組みましょう！

履修登録前から
考えてみよう！



卒業要件【履修制限について】

1年間で履修できる上限単位数

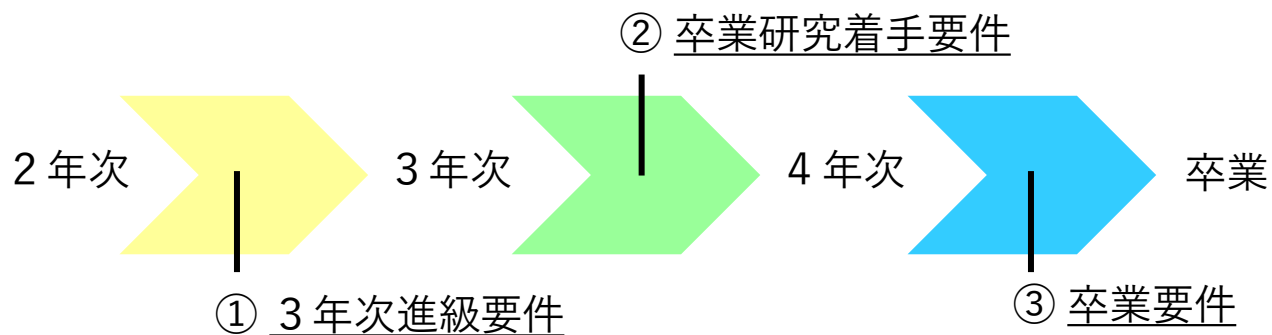
44単位

半期で履修できる上限単位数

28単位

※後学期の基礎数学再履修クラス、集中講義科目は履修上限には含まれません。

各年次ごとの要件

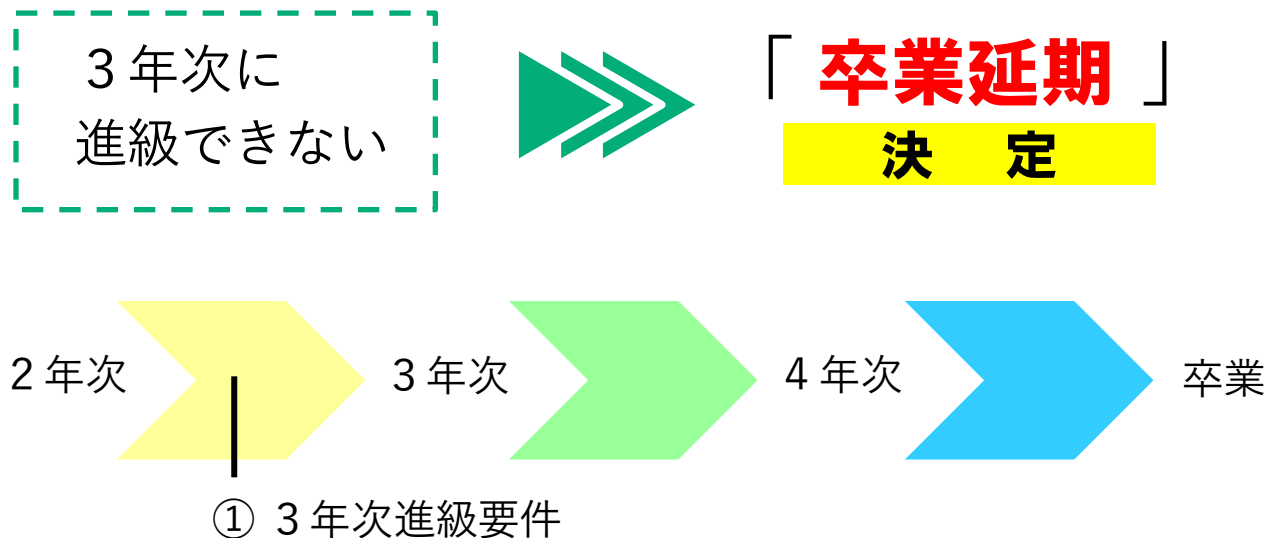


各要件をしっかりと理解し、計画的に履修登録を行いましょう。

建築学科卒業要件【履修制限について】

① 3年次進級要件

1年次及び2年次に配当されている授業科目（基礎数学、基礎物理を含む）を
56単位以上修得していなければ2年次のままとし、3年次に進級することができない。



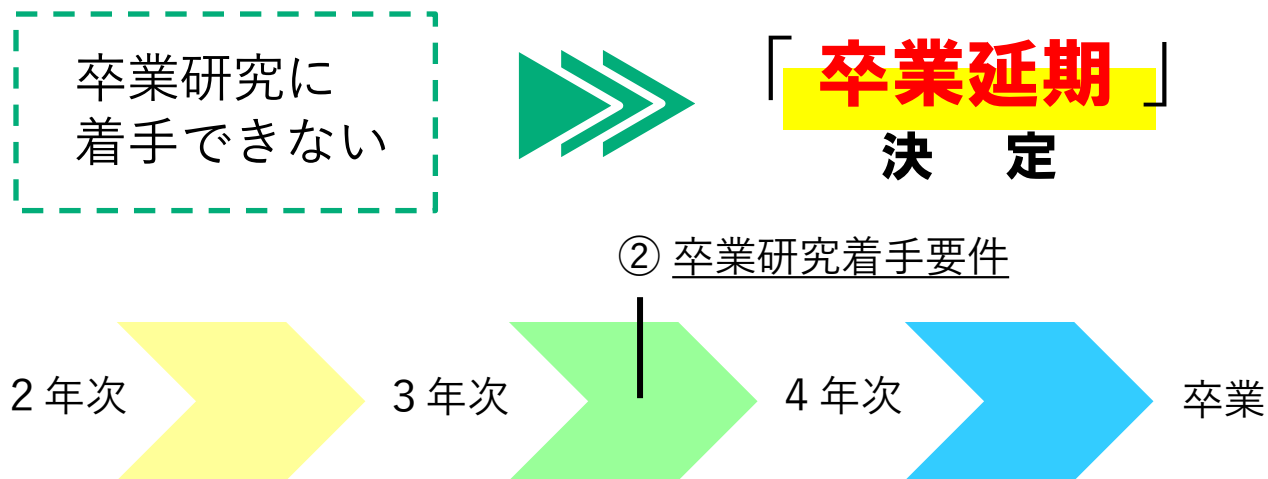
建築学科卒業要件【履修制限について】

② 卒業研究着手要件

(24～22UA) 卒業に必要な124単位のうち、第1年次・第2年次に配当されている必修科目52単位以上を含む100単位以上を修得していること。

(21～20UA) 卒業に必要な124単位のうち、第1年次・第2年次に配当されている必修科目54単位以上を含む100単位以上を修得していること。

4年次配当科目「**卒業研究**」は**必修科目**



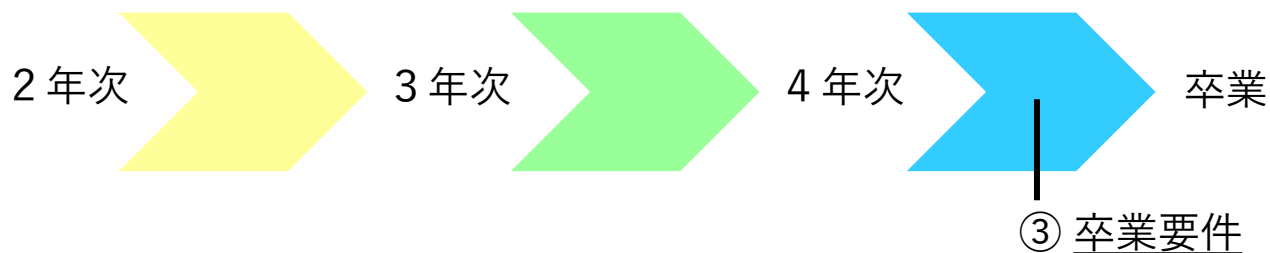
建築学科卒業要件【履修制限について】

③ 卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、124単位
ただし、下記の卒業要件を満たさなければならない。

授業科目区分		授業科目及び単位数			
		建 築 学 科		住居・インテリア学科	都市デザイン工学科
		建築基本コース	建築総合コース		
専 門 科 目	必 修 科 目	74単位	78単位	66単位	56単位
	選択必修科目	—	—	14単位以上	—
	選 択 科 目	30単位以上	26単位以上	24単位以上	48単位以上
基礎教育科目		14単位以上		14単位以上	14単位以上
外国語科目		英語 6 単位以上		英語 6 単位以上	英語 6 単位以上
合 計		124単位以上		124単位以上	124単位以上

※21UAの場合卒業要件は異なります。



履修が不安な学生は成績原簿を印刷し、教務課へ

建築学科卒業要件【成績原簿の見方について】

必修科目 (1,2年) (56)	必修科目 (3,4年) (18)	計 (74)	専門選択 科目 (30)	小計 (104)	基礎教育 科目	小計 (14)	英語 (6)	外国語科 目	小計 (6)	他学科・ 他学部科	小計	合計 (124)
26	0	26	0	26	10	10	4	0	4	0	0	40

外国語の卒業要件は「英語」のみです。
他の言語を修得することは可能ですが、卒業要件には
含まれません。6単位から溢れた単位については、卒業
要件には含まれません。

他学部・他学科履修は、
卒業要件に含まれません。

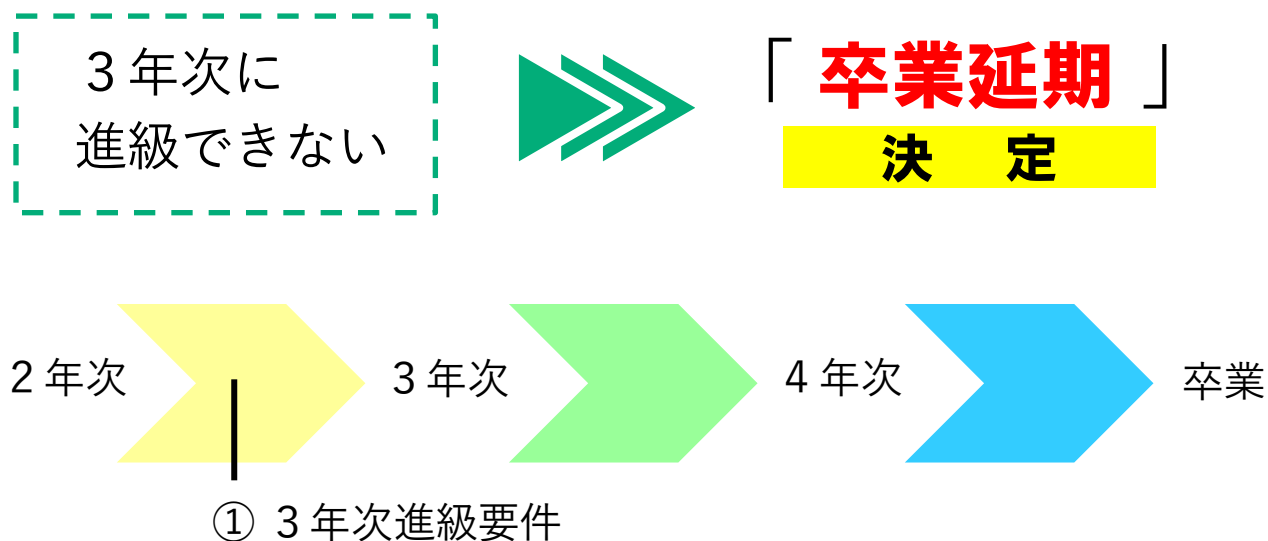
注意点

- ① 他学部・他学科履修科目は卒業要件に含まれませんが、修得単位として
合計に加算されるので、注意が必要です。
- ② () 内の単位数を超えて修得した「英語」、「他学部・他学科」科目の
単位は、卒業要件には含まれません。要注意！

住居・インテリア学科卒業要件【履修制限について】

① 3年次進級要件

1年次及び2年次に配当されている授業科目（基礎数学、基礎物理を含む）を
56単位以上修得していなければ2年次のままとし、3年次に進級することができない。

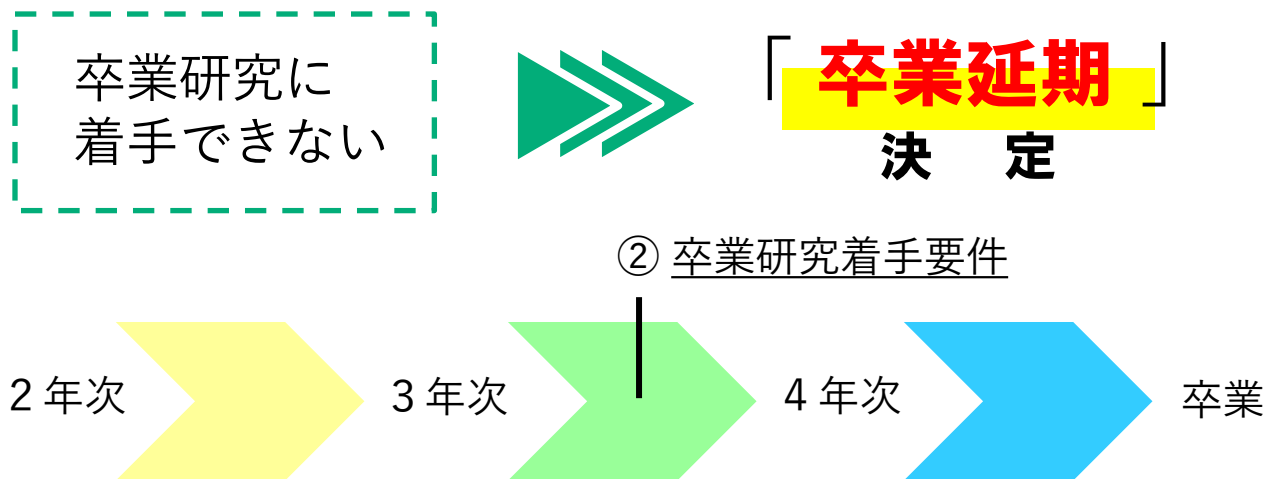


住居・インテリア学科卒業要件【履修制限について】

② 卒業研究着手要件

卒業に必要な124単位のうち、第1年次・第2年次に配当されている必修科目48単位以上を含む100単位以上を修得していること。

4年次配当科目「**卒業研究**」は**必修科目**



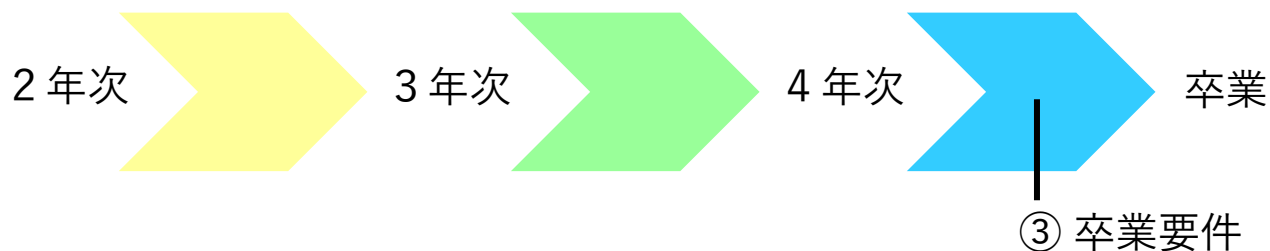
住居・インテリア学科卒業要件【履修制限について】

③ 卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、124単位
ただし、下記の卒業要件を満たさなければならない。

授業科目区分		授業科目及び単位数			
		建 築 学 科		住居・インテリア学科	都市デザイン工学科
		建築基本コース	建築総合コース		
専 門 科 目	必 修 科 目	74単位	78単位	66単位	56単位
	選択必修科目	—	—	14単位以上	—
	選 択 科 目	30単位以上	26単位以上	24単位以上	48単位以上
基礎教育科目		14単位以上		14単位以上	14単位以上
外国語科目		英語 6 単位以上		英語 6 単位以上	英語 6 単位以上
合 計		124単位以上		124単位以上	124単位以上

※21UHの場合卒業要件は異なります。



履修が不安な学生は成績原簿を印刷し、教務課へ

住居・インテリア学科卒業要件【成績原簿について】

必修科目 (1,2年) (54)	必修科目 (3,4年) (12)	計 (66)	専門選択 必修科目 (14)	専門選択 科目 (24)	小計 (104)	基礎教育 科目	小計 (14)	英語 (6)	外国語科 目	小計 (6)	他学科・ 他学部科	小計	合計 (124)
32	0	32	0	4	36	6	6	4	0	4	0	0	46

外国語の卒業要件は「英語」のみです。他の言語を修得することは可能ですが、卒業要件には含まれません。6単位から溢れた単位については、卒業要件には含まれません。

他学部・他学科履修は、卒業要件に含まれません。

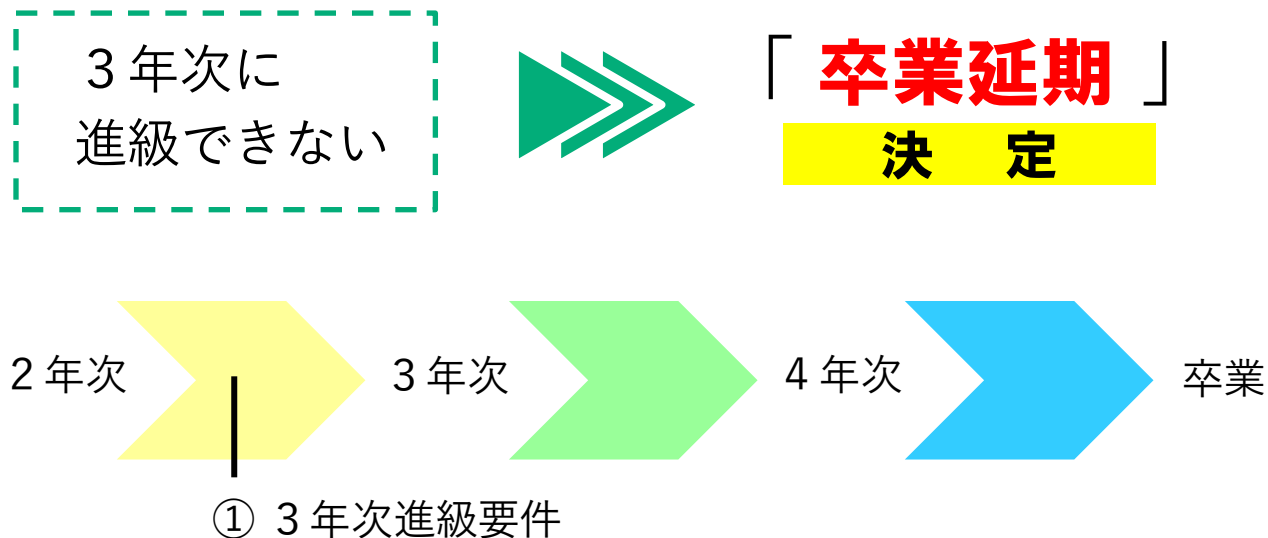
注意点

- ① 他学部・他学科履修科目は卒業要件に含まれませんが、修得単位として合計に加算されるので、注意が必要です。
- ② () 内の単位数を超えて修得した「英語」、「他学部・他学科」科目の単位は、卒業要件には含まれません。要注意！

都市デザイン工学科卒業要件【履修制限について】

① 3年次進級要件

1年次及び2年次に配当されている授業科目（基礎数学、基礎物理を含む）を
56単位以上修得していなければ2年次のままとし、3年次に進級することができない。



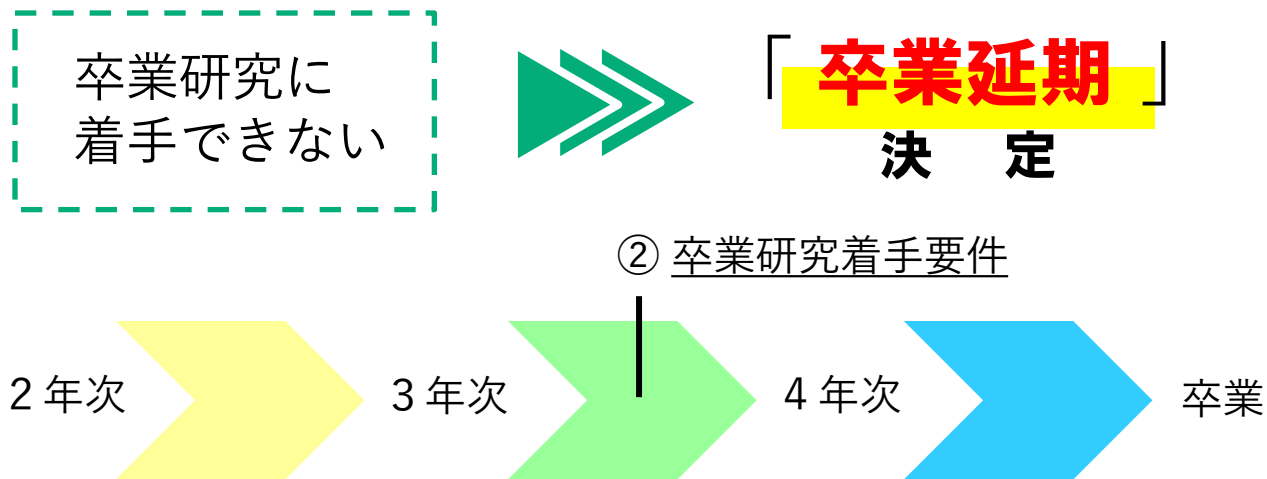
都市デザイン工学科卒業要件【履修制限について】

② 卒業研究着手要件

(24～22UC) 卒業に必要な124単位のうち、
必修科目40単位以上を含む94単位以上を修得していること。

(21～20UC) 卒業に必要な124単位のうち、
必修科目42単位以上を含む94単位以上を修得していること。

4年次配当科目「**卒業研究**」は**必修科目**



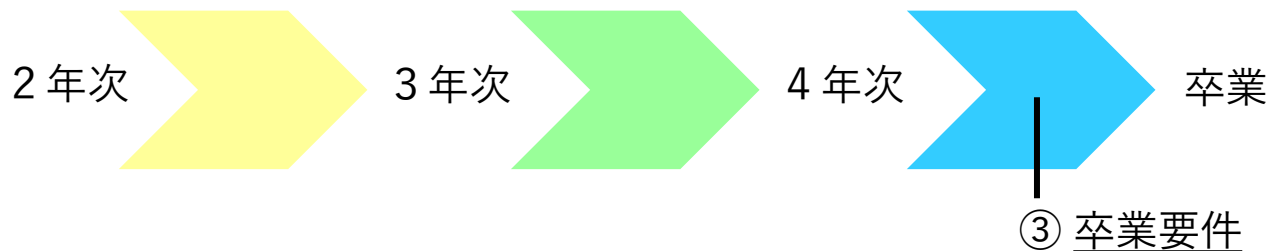
都市デザイン工学科卒業要件【履修制限について】

③ 卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、124単位
ただし、下記の卒業要件を満たさなければならない。

授業科目区分		授業科目及び単位数			
		建 築 学 科		住居・インテリア学科	都市デザイン工学科
		建築基本コース	建築総合コース		
専 門 科 目	必 修 科 目	74単位	78単位	66単位	56単位
	選択必修科目	—	—	14単位以上	—
	選 択 科 目	30単位以上	26単位以上	24単位以上	48単位以上
基礎教育科目		14単位以上		14単位以上	14単位以上
外国語科目		英語 6 単位以上		英語 6 単位以上	英語 6 単位以上
合 計		124単位以上		124単位以上	124単位以上

※21UC、20UCの場合卒業要件は異なります。



履修が不安な学生は成績原簿を印刷し、教務課へ

都市デザイン工学科卒業要件【成績原簿について】

専門必修 科目 (56)	専門選択 科目 (48)	小計 (104)	基礎教育 科目	小計 (14)	英語 (6)	外国語科 目	小計 (6)	他学科・ 他学部科	小計	合計 (124)
20	4	24	12	12	4	0	4	0	0	40

他学部・他学科履修は、
卒業要件に含まれません。

注意点

- ① 他学部・他学科履修科目は卒業要件に含まれませんが、修得単位として合計に加算されるので、注意が必要です。
- ② () 内の単位数を超えて修得した「英語」、「他学部・他学科」科目の単位は、卒業要件には含まれません。要注意！

授業時間割について

「専門科目」

「KSU基盤教育科目・教職・留学生（日本事情）科目」

「KSU基盤教育科目（外国語科目・留学生の日本語）」

の3種類あります。

※時間割は、教務部のホームページからダウンロードしてください。

時間割を変更する場合

- ①授業を追加する
- ②受講者数などの理由により、教室を変更する
- ③担当者を変更する など

※K'sLifeの連絡通知を必ず確認すること。

A I ・ データサイエンス副専攻について

A I ・ データサイエンス副専攻について —学部横断型の学び—



1

社会において必要とされる、AI・データサイエンスに関する基礎的な教養を修得する。

2

本学に設置する分野から、横断的にAI・データサイエンスに関する様々な知識・経験を得る。

3

体系的な学修を通して、AI・データサイエンスの考え方を理解・活用することができる。

今後のためにぜひ受講してください。
※興味がある学生は学生便覧を確認してください。



CLノート入力について

※重要

新3年次・新2年次対象

全員必須

CLノートへの入力を必ず完了させて下さい

入力手順

3/27(木)～

STEP 1 CLノート (K'sLife) への入力

以下の全項目を必ず入力

- ① 今年度 (R6) 後期の振返り
- ② 今年度 (R6) 1年間の振返り
- ③ 次年度 (R7) の目標設定

STEP 2 学籍情報の更新

STEP 3 履修登録・変更

CLノート **3/26 水**
入力日時 **10:00～**

CLノートによる目標設定、各学期(クォーター毎)の振返り入力を完了しなければ、
システム利用制限により履修登録や変更が行えないので注意しましょう



←動画マニュアルは
こちら



履修登録

履修登録期間【当初の予定から期間を変更しています。】

3月27日（木） 10：00

－ 3月29日（土） 23：55 まで

- ※ 1 前学期（1～2Q）・後学期（3～4Q）及び通年（1～4Q）科目すべてこの期間に登録すること。
- ※ 2 単独クォーターのみで開講する科目を履修登録すると **1Q** のようにアイコンが表示されます。

履修登録変更期間

前学期(1～2Q) | 4月8日（火） 10：00 － 4月11日（金） 23：55まで

後学期(3～4Q) | 9月8日（月） 10：00 － 9月22日（月） 23：55まで

※ 他学部・他学科科目の履修はこの期間に申請すること。【希望者はまず教務部窓口へ】

- CLノートの入力を完了していなければ、履修登録画面に進むことができません！
履修登録開始前までに必ず入力を完了しましょう！
入力開始日：【3月26日（水）10:00～】
- 授業内容・教室の規模に応じて履修登録を制限している科目もあります。
- 履修登録期間終了後は科目の追加登録は一切できません。



履修登録【システム制限について】

履修登録期間はK's Lifeが混み合います

履修登録期間は自宅PCやスマートフォンなど学外ネットワークからのアクセスが集中することが予想されるため接続に時間がかかる可能性があります。

要確認！

サーバダウンへの対策として、

1アカウントにつき1ログインしかできないようにしています。

※複数ログインした場合は、最後にログインした端末（ブラウザ）のみ使用できます。

履修登録初日の3月27日(木)は、ホーム画面の下記機能が利用できません。

- お気に入り画像（画面左上）
- お知らせアイコン（画面右上）
- パネル画面（「重要なお知らせ」を除く）

※ システム稼働状況により翌日以降も制限される場合があります。

基礎教育科目の

【文理芸融合科目】について(2～3年次生)

基礎教育科目の中には【文理芸融合科目】という区分があります。
『実践クロス講座』や『実践コラボ演習』、『教養講座』などです。
内容は、SDGsやダイバーシティ、AIや警察連携講座、さらには
囲碁まで、様々なジャンルを揃えています。

上記の内容も含め、基礎教育科目では幅広い教養を学べるように
設定されていますので、ぜひ興味のある科目を探してみてください。

※なお、基礎教育科目は1年次生が集中して履修するため、
2～4年次生の座席数には限りがあります。ご理解ください。

基礎教育科目についてのお問い合わせは、基礎教育センター窓口
(1号館2F) までお願いします。

学籍情報の更新

1

menu > マイ info > 学生情報を
クリック



2

学籍詳細情報の「編集」を
クリック



3

変更が生じた情報を更新し、
「登録」をクリック

学籍情報編集

学籍情報を入力して、「登録」ボタンを押してください。
必須入力項目には、項目名の右側に必須マークが表示されています。
学籍詳細情報の郵便番号、住所、電話番号項目で、登録内容に変更のある場合は、画面右下の「変更届」を印刷し、
必要事項を記入して 教務課へ必ず 提出してください。
携帯E-mailアドレスを変更登録した場合、登録したアドレスあてに「登録メールアドレス確認」という件名のメールが届きます。

学生情報

学生 一郎 (ガクセイ イチロウ)
1年

学籍基本情報

学籍番号	
在籍状況	在学中
学生氏名	学生 一郎
性別	男
在学形態	一般学生
学生区分	一般学生

変更届印刷 登録

注意点

- ① 氏名等WEB上で更新できない項目に変更が生じた場合は
教務課窓口へ 変更届を提出してください。
教務課WEB > 学籍に関するページ > 本人・保証人の住所等
変更について
- ② 必ず 最新の電話番号・アドレス に変更してください。

教科書購入Webサイト

Webサイト公開期間

4月2日（水） - 5月30日（金）

教科書受渡

受渡場所

中央会館5階（53番教室）

受渡期間

4月4日（金） - 4月25日（金）

※この日以降は1号館横 丸善売店で受け渡し



- 履修する科目のシラバスを確認すること。
- 購入後の返品ができない場合があるため、履修登録が終了した後に購入すること。

各種ガイダンス

日 程	時 間	会 場	ガイダンス名
3月24日（月）	14：45－	S404教室	学生サポーター（希望者のみ）
	16：00－	N303教室	司書課程ガイダンス
3月25日（火）	12：30－	S403教室	留学生オリエンテーション
	15：15－	N303教室	教職課程ガイダンス
	16：00－	N303教室	学芸員課程ガイダンス
	17：00－	N303教室	社会教育主事課程ガイダンス

「ボランティア活動の単位化」に伴うボランティア・ガイダンスの実施について

昨年度から、「ボランティア活動」に関しては、本学が定めた活動時間やその他の要件を満たした学生に対して、単位を認定できるようになりました。

本件に関しましては、以下の日時に「ボランティア・ガイダンス」を開催して詳細を説明しますので、ボランティア活動の単位認定に必要な手続き方法、活動時間数、活動申込方法、申請手続きなど、興味のある方は、ぜひご参加ください。

※原則、対象年次のガイダンス実施日にご参加をお願いしていますが、やむを得ない理由により対象年次のガイダンス実施日にご参加できない場合は、別日でのご参加も可能です。

単位認定の対象：全学生

◆ボランティア・ガイダンス日程◆

年次	実施日	場所	時間
新4年次	3月21日（金）	N 301番教室	12時30分 ～13時20分
新3年次	3月24日（月）	N 301番教室	12時30分 ～13時20分
新2年次	3月25日（火）	N 301番教室	12時30分 ～13時20分

◇問い合わせ先： 学生部学生課
TEL：092-673-5571

各種証明書発行

証明書種類	発行可能日
成績証明書	3月26日（水）－
在学証明書	4月3日（木）－

自動証明書発行機（1部200円）にて発行可能

教務部ホームページ

時間割（授業・定期試験）など教務に関する情報を掲載

トップページ

- 教務課からのお知らせ
- よくある質問
- 利用の手引き
- 学籍関係 etc…

学部別ページ

- 履修・授業・卒業に関すること
- 時間割
- 学部からのお知らせ etc…



【教務部HP】

AIチャットbot



チャットbotに質問



まずはクリック！

- 24時間365日対応可能なAIを使ったシステムです。
- 分からないことがあれば、まずはチャットbotに質問してみましょう！
- 教務部HP、K's Lifeの画面から質問できます。

全学一斉安否確認訓練について

実施日：令和7年4月7日（月）
時 間：9時30分～16時00分

詳細は、配布書類【全学一斉安否確認訓練】を確認してください。

全学一斉 安否確認訓練

●日 時

令和7年4月7日(月)9時30分～16時00分

●内 容

【安否確認システム訓練】

スマホから自身の安否状況を報告



①「Teamsを確認」または
「K's Lifeにログインし確認」

②届いたURLをクリックし、
必要事項にチェック

<メール本文>

件名：安否確認訓練実施について
九州産業大学危機管理対策本部です。
福岡県東部地方においてマグニチュード7.0(震度6)の地震が発生しました。
以下のURLから安否状況を回答してください。
<http://www.??????>

<質問事項>

- 1.自身の安否状況
- 2.避難状況
- 3.現在地
- 4.自宅の状況
- 5.大学への避難有無
- 6.大学へ伝えたいこと

→ 送信



送信すれば訓練
「参加完了」

<お問い合わせ先> TEL:092-673-5511 総務課

教務課からのお願い

1. 電話に出てください

「092-673-5455」は大学からの大事な連絡です。
必ず電話に出るか、折り返しの連絡をしてください。

2. 学籍情報を更新してください

メールアドレス・電話番号が変わったら必ず更新してください。
住所変更等、K's Lifeで更新できない項目が変わったら、必ず教務課に届出をしてください。

3. わからないことはまず自分で調べてから 相談してください

分からないことがあったら、まずは自分で調べてみてください。
調べても分からなければ、すぐ聞く、連絡する、相談するなどしてください。